

# 祝辞



うらかな日射しのもとに草木が芽を出し、新しい世界への期待に胸が高鳴る春です。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

制服の着心地はどうか？まだ着慣れていないでしょうが、皆さん、とても凛々しく見えますよ。

今日からの中学校生活に、皆さんはどんな気持ちを抱いているでしょうか？勉強や部活動を頑張りたい人、習い事や趣味・特技に磨きをかけたい人、様々だと思います。

でも、周りには皆さんを支え、守りたいと思う先生方や家族がいます。先輩方もいます。一緒に入学する仲間がいます。

良いことばかりでなく、失敗やつらいこともあるでしょう。仲間を羨ましく思い、自分と比べてしまうこともあるかもしれません。挑戦して疲れたら一休みしましょう。ちょっと遠回りもいいかもしれません。そうすることで気付くこともあります。どんな経験も無駄にはならないはずですよ。

新型コロナウイルス感染症により、様々な制約があり、小学校生活最後の一年は最高学年としての力を十分に発揮できなかったかもしれませんが、コロナ禍だからできないと諦めずに、できるためにどうするかを考える力を皆さんは蓄えてほしいと思います。

その考える力と仲間を思いやる気持ちを忘れずに、社会という大人の世界へ巣立つ準備期間でもある中学校での3年間の一日一日を大切に過ごしてほしいと願っています。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。小学校と違い、保護者が関わる行事は少ないですが、可能な限り、学校に足を運び、お子様の様子を見ていただけたらと思います。



教職員の皆様、新入生が実りのある3年間を過ごせるよう、お力添えをお願い申し上げます。

皆さんにとって、思い出に残る中学校生活になることを願って、お祝いの言葉といたします。

令和3年4月7日

篠路西中学校保護者と先生の会会長 津島 文